

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北九州支部	(2)記載者氏名:	原広美	会員番号:	11990	事務局整理記入欄	北九州 - 36
分水嶺区分	790m地点～W582下深山～670m地点		(3)山行日:	2005年	3月	21日	(4)天候 晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

篠田勝行	11467	伊藤禎洋	9763(京都支部)	中島篤巳	13980(京都支部)		
原広美	11990	林一夫	9765(京都支部)	重宗達夫	会友		
高畠拓生	13541	石田隆志	10661(京都支部)	弘中留三	会友		
中村昭彦	13991	金光康資	13763(京都支部)				
計							11名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	国道9号用路～用路林道支線終点～下深山北東500mの稜線に取り付く～下深山～676北100m地点～西側1kmの林道に向かって下る												
アプローチ:	国道9号山口市～阿東町地福上 用路												
地点コード	地点名	2.5万	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	国道9号用路	徳佐中	131	40	51.4	34	21	53.3	273		9:55		
分水嶺到達点	下深山北東500m	徳佐中	131	41	48.6	34	21	12.0	792	11:48	11:50	B-3	
W582	下深山	徳佐中	131	41	35.6	34	20	59.8	783	12:15	13:15	B-3	(7)
分水嶺離別点	P676北100m地点	徳佐中	131	41	17.1	34	20	41.3	675	14:04	14:10	B-3	
歩行終了点	国道9号用路	徳佐中	131	41	17.0	34	20	41.5	275	16:20		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間17分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W582	下深山(長尾谷)	3	正	良	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

2.5万地形図に用路から1.5m未満の用路林道本線が延びているが、高度320mのあたりから分岐しており南東に高度500mまで林道支線が延びている 用路林道支線最終点に阿東町林業青年部の作業小屋がある
--

(9)水および植生に関連した特記事項

杉の植林が多いため花粉が飛んでいた

(10)その他の特記事項

今回の踏査は 山口県在住の日本山岳会京都支部会員5名と、合同で踏査をしました 20,21日と下関からアプローチに時間がかかるので 今回は現地の近いところで4名(篠田・中村・高畠・原)テント泊しました
--

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
(10) 京都支部会員と北九州支部の合同踏査 下深山山頂にて